

平成24年8月10日

環境政策課

電話 0742-34-4591

奈良市役所における平成24年夏の節電対策効果（7月分）について

奈良市では、平成22年度夏季最大電力に比べて15%以上の節電を目標として、7月2日から9月28日までの期間中に節電対策に取り組んでいます。

7月2日から31日までの節電対策効果は、次のとおりです。

1 本庁舎の節電効果

本庁舎では、北棟での空調出力（風力）を通常の80%にしての運転、照明の更なる間引き（間引率35～40%）や部分消灯、電気ポット等の使用制限など節電対策を行っています。

その結果、本庁舎での7月の電力使用量は、平成22年同月比で22.7%のマイナスになりました。

本庁舎の電力使用量

		今年度 平成24年7月	一昨年度 平成22年7月	差	削減率
本 庁 舎	7月	253,089 kWh	327,448 kWh	-74,359 kWh	-22.7 %

（平成23年7月の電力使用量は280,640kWhで、平成22年7月に比べてマイナス14.30%でした。）

2 ピークカットのための美術館観覧料などの無料化・割引実績

夏休み期間中の電力需要のピークとなる時間に、家族で美術館、プールや温泉に出かけていただき、家庭での節電を図るため、次の施設の観覧料・利用料を無料または半額にしています。7月の利用実績は、次のとおりです。

(1) 入江泰吉記念奈良市写真美術館

- ・7月28日から正午以後の観覧料を無料にしている。
- ・入館者総数447人のうち367人が無料入館者（7/28～7/31：3開館日）
（平成23年度の同期間の入館者は、409人：4開館日）

(2) 杉岡華邨書道美術館

- ・7月21日から正午以後の観覧料を無料にしている。
- ・入館者総数264人のうち254人が無料入館者（7/21～7/31：9開館日）
（平成23年度の同期間の入館者は、238人：10開館日）

(3) 青山プール

- ・ 7月21日から平日午後の利用料を無料にしている。
- ・ 無料利用者 1,109人 (7/21~7/31 : 6営業日)
(平成23年度の同期間の利用者は、224人)

(4) 梅の郷月ヶ瀬温泉

- ・ 7月21日から平日の利用料を半額にしている。
- ・ 半額利用者 948人 (7/21~7/31 : 5営業日)
(平成23年度の同期間の利用者は、741人)